

自己評価（前年度）

※「幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価」のチェック項目を用いて自己評価しています

幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価				
データ 分析 表	データ表		データグラフ	
	内容	項目数		平均
	「乳児保育」	15		5.00
	「3歳未満児保育」	26		4.85
	「3歳以上児保育」	0		#DIV/0!
	「教育保育の配慮事項」	16		4.88
	「健康・安全」	29		4.59
	「子育ての支援」	18		4.39
	「職員の資質向上」	9		4.56
	計	113		4.71
総合 評価	<p>子どもが自分で好きな遊びを選び、やりたいときにすぐに手に取れる環境づくりに努め、子どもたちの姿から新しく入園した子どもが学び、遊ぶ姿が見られた。保育士の関りや環境から子どもが大きく成長することが子どもたちの姿から感じ取られ、職員のチームワークもよくなっている。</p> <p>今後もこの土台を大切にしながら、子ども一人一人に目を向け、保育の質の向上に努めていきたい。</p> <p>地域へ目を向け、子育て支援や地域との連携に力を入れていきたい。</p>			

事業計画（今年度の重点目標）

項目	内容
取り組みの発信	信頼を築くことを目的に、日頃から保護者へ安全性を高める取り組み等の発信を継続的にしていく。
災害対策	非常災害に対する個別の計画を整備し、それに基づく実効性のある訓練を実施し、職員間で共有していく。
施設の地域への開放と活用	『地域共生社会の実現』につながるコミュニティ強化を目的に地域に開かれて取り組みを実践していく。